

Public relations magazine SAISEI Oh! MIYA

わたくしたち常陸大宮済生会病院と
皆さんを結ぶ広報誌

さいせい
済生

あおみや

Hitachiomiya Saiseikai Hospital



特集 新しい仲間を迎えて

- 新任医師・新入職員スタッフ紹介
- 令和6年能登半島地震における派遣職員の活動報告
- 栄養科通信「春のレシピ」
- Oh!miya topics ほか

2024 

第34号

春号 

社会福祉法人 済生会支部 茨城県済生会
常陸大宮済生会病院 

新しい仲間を紹介します!

令和6年入職者に「ちょっと」聞いてみました。



質問内容 ①趣味・特技 ②好きな食べ物 ③ひとことコメント



外科・消化器科 医員

村橋 賢

- ①大谷選手、山本選手を応援する
- ②カツカレー
- ③はじめて常陸大宮に住みます。地元のおいしいお店を探しています。外科医として、みなさんをサポートさせていただきます。



内科 東京医科歯科大学派遣職員

市毛 博之

- ①トロンボーン
- ②和食、ラーメン
- ③病院に戻ってきました。常陸大宮市との関わりも長くなり、愛着をもっています。地域に貢献できれば幸いです。



内科 医員

井上 和之

- ①焼きもの
- ②パスタ
- ③常陸大宮の皆さんの力になるために頑張ります。よろしくお願いいたします。



内科 医員

石田 哲久

- ①観葉植物
- ②マクドナルド
- ③4月から配属となりました。地域の方々に寄り添った医療を提供していきます。よろしくお願いいたします。



内科 医員

大島 和弥

- ①バレーボール、ランニング
- ②柑橘類
- ③半年間内科に所属します。患者さまに寄り添った診療を心がけます。短い間ですがよろしくお願いいたします。



救急科 医員

中川 良太

- ①登山、折り紙
- ②乳製品全般
- ③地域医療に真の意味で役立つ人材になるべく勉強しております。3か月という短い期間ですがよろしくお願いいたします。



看護部 2階病棟

鈴木 ひかり

- ①映画鑑賞
- ②フルーツタルト
- ③一つ一つ学んでいき、患者様やご家族の方に寄り添いながら看護をしていきます。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



看護部 2階病棟

大串 奈海

- ①寝ること、読書
- ②もも、豆腐
- ③まだまだ分からないことがありますが、一所懸命頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



看護部 3階病棟

高橋 真琴

- ①さんぽ、読書、料理
- ②リンゴ
- ③患者様の思いを受け止め、安心感を与えられるような看護師を目指して日々頑張ります。よろしくお願いいたします。



看護部 3階病棟

綿引 莉空

- ①ゲーム、アニメ、映画鑑賞
- ②ラーメン、からあげ
- ③患者様に寄り添い、向上心を持ちながら看護ができるように、一日一日を大切に頑張りますのでよろしくお願いいたします。



看護部 4階病棟

大月 菜摘

- ①書道
- ②抹茶
- ③患者様にとってより良い看護は何かを考え、コミュニケーションを特に大切にされた看護を提供します。よろしくお願いいたします。



看護部 4階病棟

萩谷 航未

- ①寝ること、ドラマ鑑賞
- ②イチゴ
- ③患者さんとご家族の気持ちに寄り添った看護ができるように日々努力していきます。よろしくお願いいたします。



看護部 4階病棟

茂垣 歩夢

- ①温泉、スポーツ観戦
- ②ラーメン
- ③患者さんのことを一番に考え、寄り添えあえる看護師になれるよう、日々の業務1日1日を大切に過ごし、頑張っていきたいです。



介護福祉士 4階病棟

長山 千晴

- ①スポーツ観戦
- ②スイーツ
- ③患者様に安全で安心な環境を提供できるように努めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



介護福祉士 4階病棟

根本 由美子

- ①読書
- ②ポテトチップス、お酒
- ③患者様が安心して入院生活を送れるよう、笑顔でサポートしていきます。よろしくお願いいたします。



リハビリテーション科

海野 淳輝

- ①バスケットボール②寿司
- ③一人一人の患者様に向き合い、地域に根ざしたリハビリテーションの提供を目標に生活のサポートをしていきます。よろしくお願いいたします。



リハビリテーション科

小田倉 美来

- ①温泉めぐり
- ②アイス、ぎょうざ
- ③患者様に寄り添い、楽しいリハビリができるよう、明るく向上心を持って日々精進していきます。よろしくお願いいたします。



事務部 管理課

西山 倫平

- ①ライブ、ジム
- ②ラーメン
- ③至らない点も多々あるかと思いますが、皆様の力になれるよう励んでまいります。よろしくお願いいたします。



事務部 企画課

鈴木 大晴

- ①ソフトボール、旅行
- ②ラーメン、フルーツ全般
- ③済生会職員として、地域の方々のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



事務部 医事課

篠原 さら

- ①読書、剣道
- ②ハンバーグ、オムライス
- ③患者様の目線に立ちながら丁寧に接していくことができるよう、頑張ります。よろしくお願いいたします。



事務部 医事課

篠原 凜音

- ①カフェ巡り
- ②お菓子
- ③患者様に寄り添い、安心でより良い医療提供ができるように努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



事務部 医事課

栗田 美里

- ①音楽を聞くこと
- ②ミネストローネ
- ③一日でも早く仕事を覚え、専門知識等を身につけたいです。そのために精一杯努力していきたいので、よろしくお願いいたします。

令和6年

能登半島地震における

派遣職員の活動報告



能登半島地震災害支援ナース活動報告

活動期間：2024年1月17日～1月22日

活動場所：石川県いしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所）

【 活動しての内容、意見・感想 】

今回私が災害支援ナースとして派遣された場所は、いしかわ総合スポーツセンターという避難所でした。メインアリーナとサブアリーナを使用した、1.5次避難所というところで、2次避難所での生活に困難を要する高齢者（認知症）、精神疾患、妊婦、乳幼児連れの家族などの行き先を確保する事を目的とし活用されていました。メインアリーナは災害支援ナースやその他の医療スタッフ、行政が担当し、サブアリーナはDMATが担当して施設入所中の避難者の受け入れを行い介護や内服管理などを行っていました。

メインアリーナには約300人の避難者がいて、夜間帯は少人数でその避難者を対応するため、基本的には急変対応がメインとなりました。徘徊者の搜索、転倒、大きな声での会話や喧嘩でうるさくて眠れないと言うクレーム対応なども行いました。認知症の方との共同テント生活（夜間の徘徊、昼夜逆転、大声でのおしゃべり、難聴、転倒）はストレスが倍増していたように感じました。

成人でも発熱、COVID-19感染者の出歩き、嘔吐・下痢の処理困難者、手洗いの習慣がない方など感染拡大の原因となる要素が多くみられました。

当避難所は、電気や水が使用でき食料も充実していることから、初めはここでの生活は良い環境なのではないかと思いました。しかし、高齢者の多くは配給されたおにぎりなどを食べずに、テント内に放置し消費期限もわからず食べ物が多まってしまっていた方も多数いて、嘔吐・下痢の原因となってしまうのではないかと感じました。

私たち災害支援登録ナースは、看護協会の研修を定期的に受講し、災害時の準備を行なっています。今回の派遣時期は冬であり雪が多い地域であったため、普段の備えの他にも追加で雪国用の安全靴、寝袋、服装、お水、おむつ、消毒、カイロなど備えるものをその時期や場所、規模により適宜対応していかなければなりませんでした。

そして、重要なのは職場の協力体制、家族の協力体制です。決して一人で支援に行くことはできません。支援に行けることも、みなさんの協力のお陰ということをお忘れにはならないと思います。いつ起こるかかわからない自然災害、地震だけではなく水害や新興感染症なども含め、普段から自分達で出来る備えをしていく事も重要だと思いました。

看護師 バルザー彩香

派遣先：済生会金沢病院

派遣期間：2024.1.18-2024.2.3

現地での活動報告等

済生会金沢病院の病床拡大のための応援ナースとして派遣されました。金沢駅に着くとライフラインは正常に稼働しており、大きな被害もないようにみえました。数件ブルーシートがかかっている建物がありましたが、実際タクシーの運転手さんから、「経験したことないくらい揺れて停電はしたけれど、建物の被害はなかった。」と多くの方言っていました。病院は被災者の受け入れ、病床数の拡大で非常に混乱していました。スタッフの中には家族が被災されている方もおられ、発災後、残業が続き精神、体力ともに疲弊していました。



応援ナースの勤務体制は2交代と当院と同じ勤務体制でした。勤務翌日から夜勤業務を行うなど場に適應する能力を求められました。1.5次避難所が目前にありましたので、避難所でのコロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス感染の方の入院がほとんどでした。

スーパーやコンビニは営業していたため、食事に困ることはありませんでしたが、被災者の方は着の身着のまま避難されていたので、生活にはギャップが有ると感じました。

1/21入浴介助をしていると、「さっきのお昼ご飯、今年初めてちゃんとしたご飯を食べたわ。避難所ではパンやおにぎりだったから。お風呂にも入れさせてもらって。悪い気がしちゃう。」と話す方。病院は電気も通っていますが「輪島の方は電気もない、食事も思うようじゃ

ないのに、明かりを点けて食べられない。」と昼も夜も電気を点けずに入院生活を送る方もいらっしゃいました。被災者の心に寄り添えたか、常に意識をしながら関わりました。今ある生活が一瞬で奪われてしまうのが震災だと思います。震災はいつ起こるか分かりません。大切な人に感謝しながら生活していこうと感じました。2週間と長い期間、わがままを言わずに私を待ってくれた子供達、家族。勤務が決まっていた中で多くのスタッフに勤務調整を行っていただきありがとうございました。また、早く支援ナースを派遣して下さった病院に感謝いたします。ありがとうございました。

看護師 牧瀬 美香

派遣先 石川県済生会金沢病院
派遣期間 2024年2月1日～2月15日

現地での活動報告等

金沢市内のライフラインは整っており、震災の影響は感じられませんでした。病院近くにある避難所（スポーツセンター）を視察すると、施設内にテントを張り、被災者の方々が暮らしていて、多くの支援者も集まっており、テレビで放送されていたような光景でした。滞在したホテルには、同じ医療従事者や警察官、工事関係者、NPO団体の方など、全国からの様々な支援者も多く滞在していました。

金沢病院で私が派遣されたのは緩和ケア病棟でした。震災の影響で受け入れ病床数を増やし、緩和ケア以外の患者様や感染症の患者様も看ている状況がありました。また、スタッフの中にも帰省した際に被災し、出勤できずにいたスタッフもいたようです。私たち応援ナースが来る頃にはだいぶ落ち着いたと笑顔で話してくれました。

現地スタッフは3交替であったが、応援ナースは日勤、夜勤の2交替でシフトが組まれていました。基本的には受け持ちは持たずにフリー業務で、現地のフリー看護師や介護士の方に付いてセルフケアの援助、褥瘡・創傷処置、食事介助、点滴・採血の準備や実施、せん妄患者の対応、エンゼルケアなどを行いました。

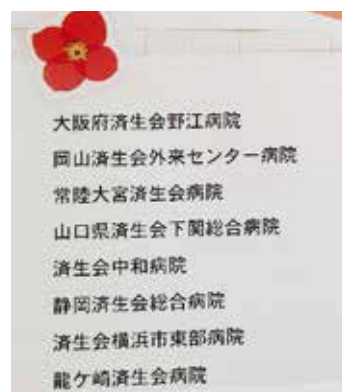
活動としては、セルフケア援助がメインでしたが、緩和ケア病棟での患者家族への関わりを見て、普段から清潔ケアなど家族も一緒に行ったり、誕生日にはスタッフからの寄せ書きを送ったり、勉強になることが多くありました。

応援ナース同士でも情報交換をして、ケアの流れなどを確認し合いました。今回は災害の現場ではなく後方支援だったので、正直思っていたものと違い、お役に立てるかどうかが不安に思っていました。現地スタッフの方々よりたくさん感謝の言葉をかけてくださったり、お礼のお手紙をいただいたりしたため、少しでも被災された地域の方々のお役に立てたのかなと思えました。

まだまだ震災前の緩和ケア病棟に戻るには時間を要すると思われ。継続した支援が行われ、1日も早く普通の生活に戻るよう願うとともに、普通の何気ない日常を過ごすことができることに感謝したいと思います。

また、今回の要請で全国の済生会から応援ナースが集結しており、色んな状況がある中でも、派遣している全国の済生会病院があることを考えると、本当に済生会ってすごいなと心が熱くなりました。支援期間中、私はお会いできませんでしたが、秋篠宮様が済生会金沢病院を訪問されたということもあり、済生会に対する感謝が深まりました。

看護師 清水 綾子



栄養科通信



春のレシピ



サワラ 鱈の和風マリネ

【材料】 1人分

a 鱈（切り身）・・・・・・・・・・70g
酒・・・・・・・・・・小さじ1
塩こしょう・・・・・・・・・・少々

b 小麦粉・・・・・・・・・・適量
オリーブオイル・・・・・・・・・・小さじ1/2

c キャベツ・・・・・・・・・・50g
スナップエンドウ・・・・・・・・・・15g
ミニトマト・・・・・・・・・・20g

和風マリネソース

d しょうゆ・・・・・・・・・・大さじ1
オリーブオイル・・・・・・・・・・大さじ1
おろししょうが・・・・・・・・・・小さじ1
砂糖・・・・・・・・・・小さじ1/2

【作り方】

- ① 鱈を5cm幅に切り、Aで下味をつけて5分おく。
- ② Cの野菜をキャベツは細切り、ミニトマトは半分、スナップエンドウはスジを取る。
- ③ キャベツとスナップエンドウは熱湯で2分程度茹でる。
- ④ 茹でた野菜を冷水で冷ましてふき取る。
- ⑤ Dのソースを混ぜ合わせる。
- ⑥ ①で下味をつけた鱈にBの小麦粉をまぶし、フライパンにオリーブオイルを中火で熱し、両面を2分程度ずつ焼く。
- ⑦ ⑥で焼いた鱈を熱いうちに⑤で合わせたソースに2分程漬ける。
- ⑧ ③で茹でた野菜と⑦の鱈とソースをお皿に移して完成。

寒い冬も終わり、暖かい春が近づいてきましたね。今回は旬の鱈と春野菜を使用したレシピをご紹介します。鱈はたんぱく質が豊富で、EPAやDHAといった不飽和脂肪酸が含まれるので血液サラサラ効果も期待できます。

春野菜は栄養価も高く、食卓の彩りを鮮やかにしてくれます。

季節の変わり目は気温の変化が激しく、体調を崩しやすくなるので、食事をしっかり取って体調を整えましょう。

監修 栄養科 管理栄養士 黒羽 麻由

Oh!miya topics

とびっくす

当院の様々な出来事をお届けします



市民健康講座



辞令交付式



4月1日に辞令交付式が行われ、それぞれの部署に新入職員が配属されました。
これからよろしくお願いたします。



3月13日、市民健康講座がごぜんやま保養センター四季彩館において開催されました。認知症予防体操を行った後、体成分分析装置（InBody）を使って体成分や筋肉量などを測りました。

実習生受け入れ



リハビリテーション科の実習では職員指導の下、患者さんの関節可動域の計測を行っていました。

INFORMATION

わたしたち常陸大宮済生会病院は **共に働く
仲間を募集しています**

看護師 **看護助手** **医療技術職** **事務職**

詳しくはホームページにて

済生会表彰があり、当院では永年勤続者として次の方々が表彰されました。

皆さんおめでとうございます。

30年以上

副看護部長兼外来師長 菊池 紀子／看護師 桑原 牧子

10年以上

看護師 岩下 寛子／看護師 河井 萌／看護師 大曾根 めぐみ

看護師 杉田 宏文／看護師 小室 孝子／看護師 バルザー 彩香

看護助手 吉見 瑠美／診療放射線技師 根本 直尚

令和6年4月

外来診療予定表

《受付時間》 8:30 ~ 11:00

[予約変更受付時間] 月曜日~金曜日(祝日を除く) 13:00 ~ 17:00 お電話にて受け付けております。

		月	火	水	木	金	
内科	内科1	午前 新患	担当医	担当医	担当医	担当医	
	内科2	午前	担当医[新患]	大内(10:30~)		市毛	
	内科3	午前	永田	村松	井上	仲田	
	内科4	午前	石田(岳)(10:30~)	仲田	星(智)	中山(美)(10:00~) 2.3週除く	村越(10:00~)
	内科5	午前	沼田(10:00~)	中山(雅)(9:30~)		篠原(孝)(10:30~)	
	内科7	午前	担当医[新患]	担当医[新患]	担当医[新患]	担当医[新患]	担当医[新患]
		午後				井上(禁煙外来) 予約制	
整形診察室	午前	加藤					
外科	外科1	午前	小島	横山(第3週除く)	担当医	小島	菱川
	外科2		草間	村橋		菱川	草間
	外科3					村橋	
脳神経外科	午前	楠	楠			楠	
	午後		岡崎(匡) (2.4週のみ)				
泌尿器科	午後		楠(もの忘れ外来) 予約制(2.4週)	楠(もの忘れ外来) 予約制(1.3.5週)		担当医	
整形外科	午後	鈴木(真)[予約のみ]		星(徹)	本間	細野	
形成外科	午前	松本	松本	小貫	松本	松本	
皮膚科	午前			倉持			
	午後			倉持			
小児科	小児科1	午前	中務	中務	中務	中務	立川
	小児科2		担当医(10:30~)	立川	立川	立川(第3週除く)	担当医(10:30~)
		午後	予防接種	予約	予約	予約	予防接種乳児健診 (月2回)

【小児科】 予防接種と乳児健診は完全予約制です。

【整形外科】 受付時間 13:00 ~ 15:30 ※月曜日は予約の方と紹介状をお持ちの方のみとなります。

【皮膚科】【泌尿器科】 受付時間 13:00 ~ 15:30

来院の
皆さまへ

院内は必ずマスク着用をお願いします。

厚生労働省より令和5年3月13日より「マスクの着用は個人の判断が基本」となりますが、当院におきましてはマスク着用をお願いいたします。



社会福祉法人 済生会支部 茨城県済生会



常陸大宮済生会病院

〒319-2256 茨城県 常陸大宮市 田子内町 3 0 3 3 番 3

☎ 0295-52-5151 FAX 0295-52-5725

診療科目

内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科
 内分泌・代謝内科(糖尿病・脂質異常症) / 小児科 / 外科
 消化器外科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 泌尿器科 / 肛門外科
 形成外科 / 皮膚科 / 放射線科 / リハビリテーション科 / 救急科

外来受付時間

午前 8:30 ~ 11:00 月~金 (祝日を除く)

※ 診療科により受付時間・曜日が異なる場合がありますのでお問い合わせください。

休診日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始

予約の変更は

午後 1:00 ~ 5:00 月~金

☎ 0295-52-5151 予約担当



<https://ho-saisei.jp>

お知らせ・休診情報
最新情報はこちらで

